

地域密着型サービス運営推進会議報告書

施設名： あすなろ多機能型居宅介護施設
施設種類： 小規模多機能型居宅介護施設

日時： 令和 6年 5月 23日(水) 午前 10時～

場所： あすなろ多機能型居宅介護施設 2階

出席者：	利用者家族	欠席	高齢者あんしん支援センター 職員	1人
	有識者	3人	出雲市職員	1人
	地域住民の代表	欠席	施設職員	2人
	民生委員	欠席		

(議題) 1・利用状況、サービス状況、活動報告 意見交換

2 サービス評価 総括 報告

(報告事項) 1・利用状況一覧表にて月毎に各サービスの利用延べ人数、登録人数、平均利用回数/週を報告。

・サービス提供状況報告書にて性別、年齢、要介護度、生活圏域、月毎の各サービス提供状況を報告。

利用状況	3月	新規	要介護5 女性	3月3日より利用開始。
		入院	要介護2 女性	3月13日から3月28日まで胆管炎で入院。
			要介護5 女性	3月21日より胃潰瘍で入院。
			要介護2 女性	3月29日より熱発により入院。
		入院中	要介護3 男性 要介護1 女性	
	4月	退院	要介護5 女性	3月5日に退院。
			要介護2 女性	3月9日に退院。
		終了	要介護1 女性	4月8日にグループホームに入所。
		退院	要介護2 女性	4月1日に退院。
			要介護3 男性	4月12日に退院。
			要介護5 女性	4月16日に退院。

新規の利用者さんについて

娘さん家族と同居されている方です。週4日の通い利用で、慣れられたら泊りも週1日か2日、計画予定です。右麻痺と構音障害がありますが、簡単な意思疎通はできる方です。エンシュアという栄養補助飲料が処方されていて、それを食事代わりに毎食飲んでおられます。

要介護1 女性の方は、入院中入所できる施設を探しておられましたが、この度見つかりグループホームに入所。利用終了となりました。

活動報告 3月行事 3月行事はひなまつりを行いました。午前中は桜餅づくりを行い、午後から桜餅を味わいながら、おひなさまの歌を歌い春の訪れをお祝いしました。桜餅の桜の葉の香りと味に「おしくできたね～」と喜んでおられました。

4月行事 4月行事はお花見ドライブを行いました。赤川沿いの桜の花など、市内の桜の花見にお出かけしました。天候にも恵まれ、気持ちのいい空の下でお花見を行うことができました。今年も満開の桜の花を見ることができて、みなさまよろこんでおられました。

共通 3月は誕生日の方が4名、4月は誕生日の方が2名おられ、それぞれお花と誕生日カードをプレゼントさせていただきました。みなさまからお祝いの歌と言葉をもらって、笑顔あふれる誕生日会となりました。
3月、4月は天候に恵まれ、出雲文化伝承館、チューリップ祭り、斐川公園のつつじを見にお出かけしました。あすなろのデイサービスから、ボランティアの方のコンサートがあるから見に来ないかと、お誘いをいただき、その日の利用者様全員コンサートをみかけました。
利用者の方からたけのこをもらって、そのたけのこを職員と利用者さんみんなでむいて、お昼の調理で使うという、春ならではのイベントもありました。

全般的に介護職員が不足しているという状況から、あすなろ多機能では離職者はほとんどなく、10年以上勤続職員が多いですが、その分高齢化が進み腰痛など身体への負担が大きくなっています。今まで一人で介助出来ていたことが、二人介助でないと難しくなりました。今後のことを考え求人をだしましたが、調理業務に不安を感じられる方もありました。その日の調理を担当すると、利用者さん分、職員分の食事を作るのでどれぐらいの材料が必要なのか見当がつかないようでした。

多機能のサービスは泊り、通い、訪問を提供できるという利点があります。入院により機能が低下する方が多く、退院後に多機能に泊まって過ごされることで、様子を見ることができ、そののち家に帰ることができるので、家族様にも安心していただいています。そういうところもいいところだと思う。